

報道関係者各位(参考資料)

2016 年(平成 28 年)2 月 24 日

水素の抗酸化力に着目した新しいサービスを開始 銀座スクエア5階に「エイジングケア水素ブース」 — 体の中からアンチエイジングケアを実現 —

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役 社長執行役員:宮島和美)は2016年3月1日(火)より、ファンケル銀座スクエア(中央区銀座5-8-16)5階の未来肌研究室で、水素吸入機を導入した新たなサービス「エイジングケア水素ブース」を開始します。

当社の総合研究所では、体の内外からのアンチエイジング研究に取り組んでおり、抗酸化機能を持つ成分開発や肌の角層の抗酸化タンパクの測定に関する技術開発などを進めてまいりました。その中で、活性酸素消去に効果の高い「水素」にも着目し、抗酸化力について研究を進めております。

「エイジングケア水素ブース」はその研究成果を活かし、手軽に水素吸入ができて、短時間で体の中からのエイジングケアできれいになれるサービスです。

<サービス概要>



サービス名	内容	価格<税込>
エイジングケア 水素ブース	効果的に約3%の水素ガスをカニューラ (吸入専用チューブ)で30分間吸入します	1,500円

<効果的に「水素ガス」を吸入>



一般的に水に溶ける水素の量は少ないため、多くの水素を摂取するためには大量の水が必要になります。そこで、効率よく体内に取り込むため、「水素ガス」を吸入することが効果的と考えられています。しかし、「水素ガス」は大気中に4%以上存在する場合、火気があると大気中の酸素と反応するという危険な側面も持ち合わせています。

そこで当社では、安全面を配慮しながら効果的に吸入できる水素ガス吸入機(MiZ株式会社製)を採用しました。この吸入機は、特殊な電解層を用いて「水素ガス」を発生させると同時に、空気を送り、危険濃度未満に「水素ガス」を希釈する仕組みの安全な装置です。

<「水素」と「酸素」で、さらなるアンチエイジングケア>

総合研究所直轄フロアである未来肌研究室は、最新の研究技術情報をもとに直接お客様へサービスを提供しています。「角層バイオマーカー」や「頭皮ストレスチェック」のほか、1.2気圧の加圧空間で血液循環を高める「O₂(酸素)ルーム」など、研究成果を活かしたサービスで多くのお客様にご好評いただいています。

今後は、さらなるエイジングケアとして、「水素吸入」による身体のサビを取り去る抗酸化ケアと「O₂ルーム」による血液循環ケアを提案します。

「O₂ルーム」での酸素吸入は、活性酸素の発生による影響を与えないことが、筑波大学の研究チームによって確認されています。

【本件に関するお問い合わせ】

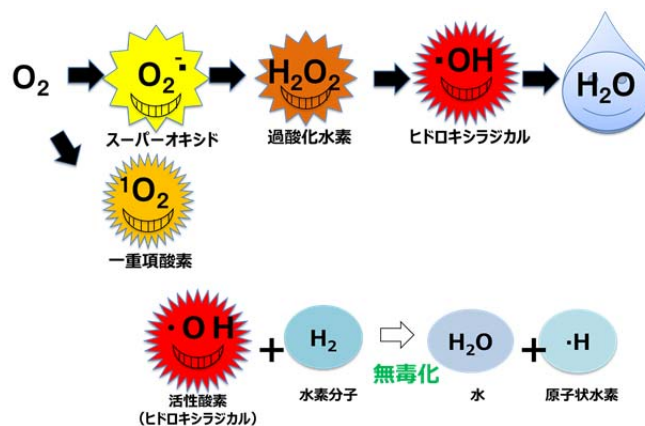
株式会社ファンケル 社長室 広報グループ
045-226-1230

参考資料

＜「水素」の活性酸素消去機能＞

人間は、体の中に酸素を取り込むと、活性酸素消去機能が低い場合、脂質の酸化やタンパク質変性を引き起こす元となる活性酸素に変換され、酸化ストレスになることが知られています。

一般的に活性酸素を消去するには、ビタミンCやポリフェノールなどの抗酸化成分の摂取が有効とされていますが、これらの抗酸化成分は、細胞内へ取り込みにくいと言われています。しかし、「水素」は分子量が非常に小さいため細胞内に取り込まれやすく、活性酸素の中でも特に毒性の高い「ヒドロキシラジカル」を消去して無毒化するので、抗酸化力が高いと言われています。(図1)



当社総合研究所においても表皮角化細胞⁽¹⁾を用いて、水素化による抗酸化効果を確認しました。表皮角化細胞を酸化ストレス誘導剤により酸化ストレスを与え、「ヒドロキシラジカル」を検出する試薬を用いて顕微鏡で観察しました。水素化した緩衝液⁽²⁾を同時に添加した細胞では、「ヒドロキシラジカル」の発生を抑え、活性酸素によるダメージを抑制していることが分かりました。(図2)

(1)表皮角化細胞:正常な人の皮膚の表皮を由来とした細胞。
培養して実験に汎用される。

(2)緩衝液:生体内の細胞内や血漿のようにpHを一定に保つ溶液のこと。
本実験ではリン酸緩衝液に水素発生剤を用いて水素を溶存させて使用。

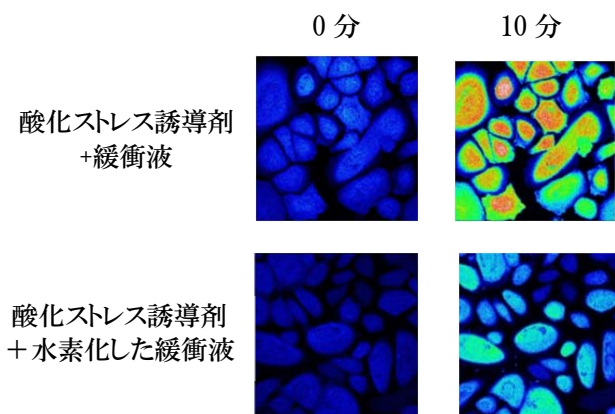


図2 表皮角化細胞の写真（赤色が活性酸素）

【エイジングケアにかかせない「水素」とは】

2007年に英国の科学雑誌「Nature Medicine」に分子状水素が医学的に応用可能だとする論文^(※)が発表されて以来、分子状の水素を医療や産業に利用しようとする動きが活発になり、世界中で研究開発が進められています。水素は、「ヒドロキシラジカル」などの活性酸素を還元し、無毒化する効果があり、抗酸化作用があります。

またそれだけでなく、抗炎症作用や抗アレルギー作用などの効果もあることが報告され、様々な治療や予防に有用だと考えられ始め、健康増進の観点から医療だけでなく、美容効果の面でも分子状水素の応用が期待されています。

(※)参考文献

Ikuroh Ohsawa, et al. *Nature Medicine* **13**, 688–694 (1 June 2007) Hydrogen acts as a therapeutic antioxidant by selectively reducing cytotoxic oxygen radicals

本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 社長室 広報グループ
TEL:045-226-1230 FAX:045-226-1202